

身近な場所から万博まで 真庭発のものづくり



地元の工場から全国の建物へ

広がる木材の使われ方

銘建工業は、真庭で 100 年以上にわたり、建物に使う木材をつくり続けてきた会社です。GREENable HIRUZEN の「風の葉」や久世駅の木テラス、岡山駅西口の大屋根など、身近な場所にも私たちの木材が使われています。そして実は、関西万博の大屋根リングや日本政府館にも、ここ真庭でつくった木材が使われています。地元で働きながら、自分のつくった製品が遠くのまちの建物を支えている——そんな“ちょっと誇らしい”瞬間がある仕事です。

実家から通えて

地元で働き続けられる

真庭市勝山・久世を中心に、近くに 5 つの工場があります。配属や転勤で真庭市外に行くことは基本的にありません。工場によっては津山市内からも車で 30 分ほどで通えるため、真庭だけでなく、津山や新見から通っている先輩もいます。真庭市内に職場があるので、自分の実家から通いやすい場所があるのも安心ポイント。実際に、地元出身の社員がたくさん働いています。



工場ごとに違う“木の加工”

木材の加工は「手でノコギリを使う」イメージがありますが、実際はほとんどを専用の機械で行います。削る・切る・穴をあけるといった作業はボタンや画面操作が中心で、先輩がそばで教えてくれるので安心です。機械でできない細かな部分は、道具を使った手作業で仕上げます。機械と手仕事の両方に触れられるモノづくりの仕事です。

業務に必要な資格は

会社がサポート

仕事ではフォークリフトや天井クレーンを使うことがありますが、業務に必要な資格は入社後に会社が費用を出して取得できます。講習や研修も“仕事の一部”として参加できるので、資格がない状態で入社しても心配いりません。実際に、毎月のように先輩が新しい資格を取っています。作業服や必要な備品も会社が用意するので、準備の負担なく安心して働き始められます。



company

社名：銘建工業株式会社

住所：〒717-0013 岡山県真庭市勝山 1209

HP：<https://www.meikenkogyo.com/>

TEL：0867-44-2695

設立年：1923 年

銘建工業株式会社